**令和６年度　第５２回全国高等学校選抜卓球大会四国地区予選会　実施要項**

１　主(共) 催　四国卓球連盟・四国高等学校体育連盟

２　主　　管 一般社団法人徳島県卓球協会・徳島県高等学校体育連盟卓球専門部

３　後　　援 徳島県教育委員会

４　期　　日 令和６年１２月２２日（日）　９：００ 開会式

　 ９：１５ 試合開始

５　会　　場 アミノバリューホール（鳴門県民体育館）

　　徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚６１番地　　TEL　088－685－3131

６　競技種目　（１）男子学校対抗の部（代表３校） 　　　（２）女子学校対抗の部（代表４校）

７　競技規定　（１）現行の日本卓球ルールを適用する。１ゲーム１１点の５ゲームズマッチで実施する。

タイムアウト制は全試合で適用する。

　　　　　　　（２）監督は、学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、障害・賠償責任保険（スポーツ・安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

　　　　　　　（３）服装についても日本卓球ルールによる。選手は、背に（公財）日本卓球協会指定のゼッケンをつけること。

　　　　　　　（４）監督は、役職者章（（公財）日本卓球協会発行の令和６年度役職者章）をつけること。

８　競技方法　（１）登録選手の人数は、４名以上７名以内とし、補欠は認めない。ただし、外国人留学生は２名以内とする｡

　　　　　　　（２）勝敗は３試合先取で決定する。

　　　　　　　（３）試合順序は、次の通りとする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 順　序 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 対　戦 | Ｓ | Ｓ | Ｄ | Ｓ | Ｓ |

３番のD（ダブルス）は、１番・２番のシングルスに出場した選手同士で組むことはできない。

なお、１番・２番・４番・５番のシングルスは、全て異なる選手とする。

　　　　　　　（４）外国人留学生は、１試合につき１名が１度のみ（Ｓ・Ｄを問わず）出場できる。

　　　　　 　（５）参加校は、前日の監督会議における抽選で決定された４校ずつの２つのゾーンに分かれて予選リーグ戦を行い、各ブロックの１位校で１・２位決定戦、２・３位校の４校による順位決定リーグ戦　を行う。（予選リーグの勝敗は、順位決定リーグでも有効とする。）

　　　　　　　（６）予選リーグ戦の抽選は、同一県の２校が同じブロックに入ることのないように配慮する。

　　　　　　　（７）試合はすべて２コートを使用して実施する。

９　参加資格　（１）選手は学校教育法第１条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。ただし，高等学校通信制課程・専攻科及び別科の生徒を除く。

　　　　　　　（２）各県の高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒であること。

　　　　　　　（３）チーム編成は、最高学年を除いてチーム編成をしなければならない。すなわち、平成18(2006)年４月２日以降に生まれた２年生以下の者とする。ただし、出場は２回までとし、同一学年での出 場は１回とする。

　　　　　　　（４）チーム編成においては、全日制課程と定時制課程の生徒による混成は認めない。

　　　　　　　（５）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

　　　　　　　（６）転校後６ヶ月未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等やむを得ない理由と各県の高等学校体育連盟が認めた者を除く。

　　　　　　　（７）外国人選手の出場については、（公財）全国高等学校体育連盟卓球専門部の規定による。

　　　　　　　（８）本大会に出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学校の学校長の承認を必要とする。

　　　　　　　（９）選手は当該年度に（公財）日本卓球協会に登録されたものであること。

　　　　　　　（10）選手変更は原則として認めないが、以下の条件で認めることがある。

　　　　　　　　　病気等によりやむを得ない場合は、選手変更届用紙に事由を記入し（学校長印・顧問印必要），診断書を添え、各県専門委員長を通じて本大会の監督会議までに競技委員長へ届け出て、承認を得るものとする。

　　　　　　　（11）参加資格の特例

　ア、上記（１）・（２）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ、上記（３）については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、２回限りとする。

10　参加制限　男女各８チーム（各県男女２チームずつ）

11　申込期日　令和６年１２月４日（水）　**必着**のこと

12 申込方法　①　出場校について、各県卓球専門部専門委員長より申込データが送信される。

　　　　　　　②　各学校にて、書類を作成する。

　　　　　　　③　作成した書類を添付ファイルでメールにて各県高体連卓球専門部まで送付する。

徳島県：**gian.eo189@gmail.com**

高知県：**satoshinomura@chu.kochigakuen.jp**

愛媛県：**celica9988@yahoo.co.jp**

香川県：**nm\_okada@hotmail.com**

④ 作成した書類を下記宛てに送付する。

|  |
| --- |
| 〒770-0872　徳島県徳島市北沖洲1丁目１５－６０  徳島市立高等学校内  徳島県高等学校体育連盟卓球専門部　　岡本　英二　宛  ＴＥＬ　088-664-0111　ＦＡＸ　088-664-5144 |

　　　　　　　※各県専門委員長は決定次第，県の選手名簿を**gian.eo189@gmail.com**にメールで送信

してください。

13　参 加 料　１チーム　　１５,０００円

14　使 用 球　（公財）日本卓球協会公認の４０㎜白色のプラスチックボールとする。

※ニッタク（３スタープレミアムクリーン）・VICTAS（VP40＋３スター）・バタフライ（スリースターボールR40＋）のボールを準備する。

15　宿　　泊　（１）選手・監督及び大会役員の宿舎は、開催県の競技種目専門部が準備し配宿する。

　　　　　　　（２）宿泊料・弁当料金については、別紙『宿泊・弁当申込書』に基づくものとする。

（３）宿泊・弁当申込みについては、大会参加申込書データと一緒に添付送信された『宿泊・弁当申込書』に必要事項を記入して、記載されている旅行会社に申し込む。

16　監督会議　令和６年１２月２１日（土） １６：００～

アミノバリューホール（鳴門県民体育館）２階　　視聴覚室

17　そ の 他　（１）１２月２１日（土）は、競技会場にて練習することができる。

　　　　　　　　　　練習時間は、１４：００～１７：００とする。

（２）登録選手７名の他に審判要員２名を認める。

（３）競技中の負傷事故は主催者側で応急処置をするが、その後の責任は負わない。

（４）参加選手は健康保険証を持参すること。

　　　　　　　（５）１２月２２日（日）の開会式は各校１列縦隊でステージ前に整列すること。

（６）四国高等学校体育連盟卓球専門委員長会議　　１２月２１日（土）　１４：００～